向 鼎 XIANG DING

生年月日 2002年10月20日

住所 〒466-0802 名古屋市昭和区神村町1-31-1 ドーム四ツ谷

nhckdvrl@gmail.com / 070-2008-8761 / github.com/Nhckdvrl ↗



01 / EDUCATION 学歴

2026.04 — 現在

名古屋大学大学院

情報学研究科 知能システム学専攻
修士課程｜2028年修了見込み

2021.09 — 2025.06

南京林業大学

理学院 情報・計算科学専攻
学士

PROFILE 専門領域

自然言語処理・大規模言語モデルを研究し、LLMの後学習（SFT / Agentic RL）とAgentシステムの実装に取り組んでいます。音声対話、Tool Use、長期記憶に加え、学習データの品質管理と再現可能な評価基盤の構築に関心があります。

02 / EXPERIENCE 開発・実務経験

北京松延動力

2026.08 — 現在

Agentアルゴリズム開発 インターン｜ロボットの音声対話システム

- ロボット「布米（Bumi）」の対話Agentの立ち上げに参画。音声認識、LLMの応答生成・ツール呼び出し、動作制御、状態フィードバックをつなぐシステムの方式検討とプロトタイプ実装を担当。
- 自然な双方向対話のため、発話ターン判定、割り込み、発話とロボット動作の同期を課題として整理し、ASR / LLM / TTSと制御モジュール間の連携を検討。

03 / PROJECTS 開発プロジェクト

ShopAgent-RL

Agentic SFT・Online GRPO　2026.07　GitHub ↗

顧客への追加質問から商品検索・比較・購入まで行うEC Agentを個人開発。Qwen3.5-4Bを対象に、21,352件のTeacher軌跡収集、8,190件の監査済み軌跡によるSFT、課題選別、200-stepのOnline GRPOと評価環境の構築を実施。

公式テスト1,459件における厳格タスク成功率：**13.16% → 31.05% → 64.63%**（Base / SFT / GRPO）

Kirakira Agent

常駐型AI Agent Runtime　2026.04–08　GitHub ↗

個人開発の常駐型Agent Runtime。受動的な会話・自発的タスク実行・空き時間の自律処理を共通のReAct / Tool Calling / MCP / Skill基盤で統合。会話履歴の永続化と意味検索・関連情報探索による長期記憶の再利用を設計・実装。

04 / RESEARCH 研究・論文

Where Reasoning Diverges: Localized Multi-Agent Debate for Multi-Hop Question Answering

ARR 投稿中

複数Agentの推論をステップ単位で比較し、最初の不一致箇所だけを議論・修正して共有状態へ反映するLMADを提案。4種類の多段推論データセット、10種類の基盤モデルで評価し、従来の最良ベースライン比でMacro Averageを1.30〜6.50ポイント改善。

05 / SKILLS 技術・資格

LLM / Training Python、PyTorch、Transformers、veRL、FSDP2、DeepSpeed、Megatron-LM、vLLM

Agents ReAct、Function Calling、Tool Use、MCP、Skills、Long-term Memory

Language 日本語能力試験 N1 ／ TOEIC 805